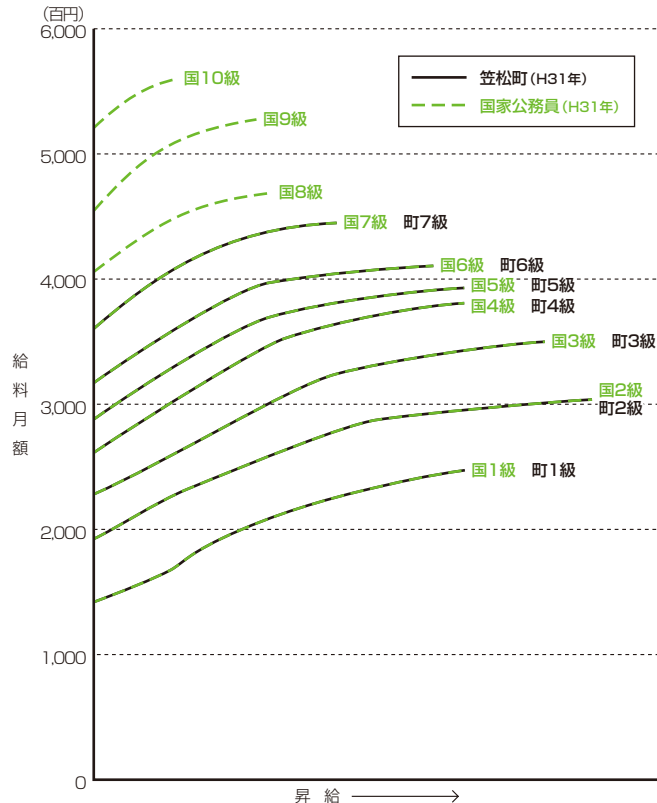


(2) 国との給料表カーブ比較表(行政職(一))
(平成31年4月1日現在)



○勤勉手当への人事評価の活用状況

平成31年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ 人事評価を活用している	○		○	
活用している成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率
上位、標準、下位の成績率	○		○	○
上位、標準の成績率		○		
標準、下位の成績率				
標準の成績率のみ(一律)				
□ 人事評価を実施していない				
活用予定時期				

(2) 退職手当

1人当たり平均支給額	自己都合 1,225千円	死亡・定年 19,178千円
(支給率)		
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成30年度に退職した職員に支給された平均額です。

(3) 昇給への人事評価の活用状況

平成31年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ 人事評価を実施した	○		○	
活用している昇給区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分
上位、標準、下位の区分	○		○	
上位、標準の区分		○		○
標準、下位の区分				
標準の区分のみ(一律)				
□ 人事評価を実施していない				
活用予定時期				

(3) 地域手当 制度なし

(4) 特殊勤務手当

支給実績(平成30年度決算)	0千円			
支給職員1人当たり平均支給年額(平成30年度決算)	0円			
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成30年度)	0.00%			
手当の種類	3種類			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績(平成30年度決算)	左記職員に対する支給単価
感染症防疫作業手当	感染症防疫作業に従事する職員	感染症患者の救護など	0千円	日額1,000円
死体取扱手当	行路病死など死体取扱作業に従事する職員	死体取扱作業	0千円	1回1,000円
犬・猫等死体取扱手当	犬・猫など死体取扱作業に従事する職員		0千円	1回300円

(5) 時間外勤務手当

支給実績(平成30年度決算)	15,572千円
職員1人当たり平均支給年額(平成30年度決算)	175千円
支給実績(平成29年度決算)	17,056千円
職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)	180千円

4 職員の手当の状況(平成31年4月1日現在)

(1) 期末手当・勤勉手当

1人当たり平均支給額(平成30年度)	1,365千円	
(平成30年度支給割合)	期末手当	勤勉手当
	2.60月分	1.85月分
	(1.45)月分	(0.90)月分
(加算措置の状況)	職制上の段階、職務の級などによる加算措置	
	役職加算	5%~15%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。